

“ふじのくに美しく品格のある邑”から季節の情報を発信

季刊誌「むらのおと」

むらのおと

Vol.18

2018・夏

特集

夏が 便利に なった

むらとりっぷ

- 日野 元気な
百姓達の里(南伊豆町)
- 南条の里(富士宮市)
- 布沢(静岡市)
- 越地(島田市)
- 葉梨山水会(藤枝市)
- はるの山の楽校(浜松市)

静岡大学フィールドワークレポート
縁結びの村くのわき(川根本町)

小谷あゆみの「むらレポ」Vol.9
奥藁科・大川(静岡市)

interview

湯日(島田市)
いっぶく処横川(浜松市)

イベントカレンダー

- 千樞の棚田(菊川市)
- 上野美農里の会(小山町)
- いくみ(島田市)
- 報徳・温泉・農業の里倉真(掛川市)
- 奈良本(東伊豆町)
- 《邑ひとからのメッセージ》



ふじのくに 美しく品格のある邑って？

日本一高い富士山や日本一深い駿河湾など、変化に富んだ地形と清らかな水に恵まれた静岡県は、農作物や水産物の品目数において全国トップクラス。この豊かな食材を生産する県内の農山漁村には、棚田や茶畑といった美しい風景に加えて、古くから伝わる文化や伝統が息づく地域それぞれの「宝（資源）」があります。

「ふじのくに美しく品格のある邑」とは、地域の宝を大切に思い、それを守り、次世代につなげていこうとする人々が集まって、真摯に活動を行う理想の農山漁村として「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合が認定した地域（邑）です。平成24年度に県内35市町の45地域が認定されたのを皮切りに、毎年登録数が増え続け、平成30年7月現在で122地域が名を連ねています。

「ふじのくに美しく品格のある邑」は、深い山々に囲まれた山間地の集落から、周囲が市街地化された農園まで、その個性はさまざまです。

周辺環境だけに留まらず、規模の大小、文化や歴史、特産品や名物など、122の地域にはそれぞれに特徴があり、県全域で多彩で多様な魅力を形成しています。

また、そこで活躍する人々も魅力的です。自分たちの地域を愛し、活動に誇りを持つ人たちの自信に満ちた姿は、訪れる人にとって、忘れられない「美しい思い出」となるはずです。

「ふじのくに美しく品格のある邑」の詳しい情報は連合のホームページにあります。魅力的な場所、地域の特産品、参加できるイベント情報なども掲載されているので、まずは気になる邑を訪ねてみましょう。

- 13 十足（伊東市）
- 14 富戸吉田（伊東市）
- 15 伊豆月ヶ瀬梅の里（伊豆市）
- 16 桂流コシヒカリのふる里（伊豆市）
- 17 いずのやね茅野（伊豆市）
- 18 日本一の水わさびの邑（伊豆市）
- 19 葦山多田（伊豆の国市）
- 20 葦山金谷（伊豆の国市）
- 21 浮橋（伊豆の国市）
- 22 丹那（函南町）

東部地域

- 01 寿太郎みかんのふるさと西浦（沼津市）
- 02 戸田（沼津市）
- 03 浮島（沼津市）
- 04 三島箱根西麓地区（三島市）
- 05 中郷地区（三島市）
- 06 西澤水系（御殿場市）
- 07 沼田ロマンチック街道（御殿場市）
- 08 二子湧水の里（御殿場市）
- 09 せせらぎ中清水（御殿場市）
- 10 パノラマ遊花の里（裾野市）
- 11 深良地区（裾野市）（新登録）
- 12 久米田（清水町）
- 13 上長窪地区（長泉町）
- 14 所領（小山町）
- 15 金太郎産湯の里湯船（小山町）
- 16 上野美農里の会（小山町）（新登録）
- 17 柚野の里（富士宮市）

伊豆地域

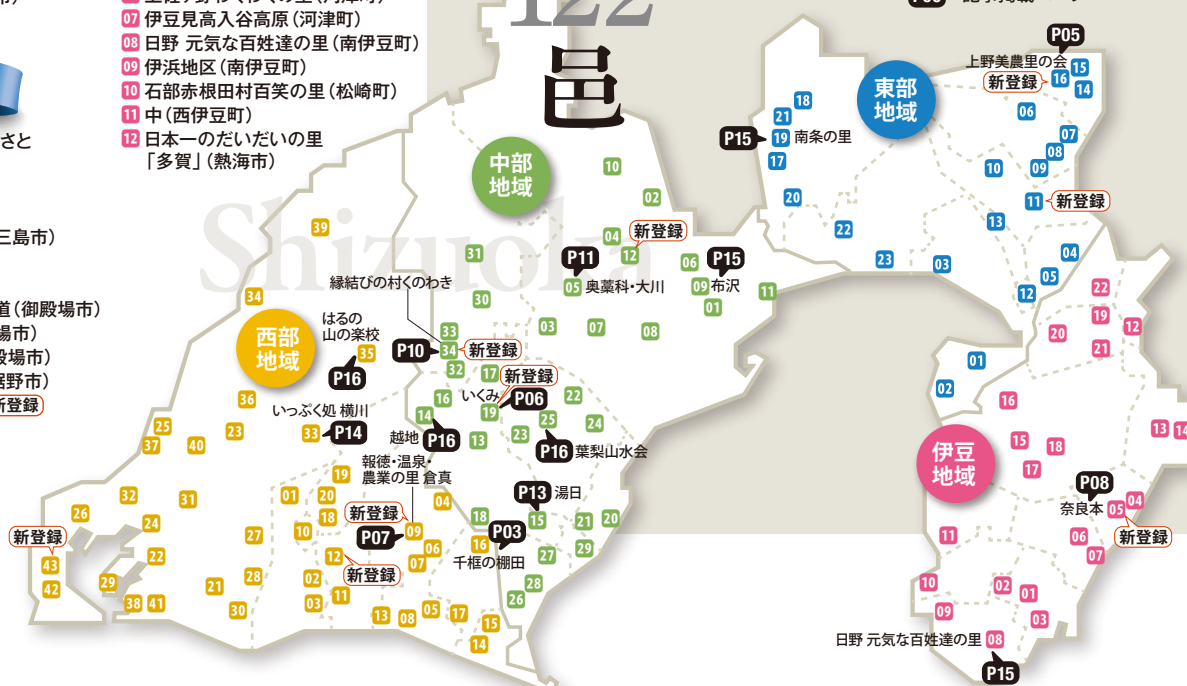
- 01 下大沢（下田市）
- 02 加増野（下田市）
- 03 大賀茂（下田市）
- 04 大川（東伊豆町）
- 05 奈良本（東伊豆町）（新登録）
- 06 上佐ヶ野わくわくの里（河津町）
- 07 伊豆見高入谷高原（河津町）
- 08 日野 元気な百姓達の里（南伊豆町）
- 09 伊浜地区（南伊豆町）
- 10 石部赤根田村百笑の里（松崎町）
- 11 中（西伊豆町）
- 12 日本一のだいだいの里「多賀」（熱海市）

登録 122 邑

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合とは

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合とは、邑づくりの趣旨に賛同した県内全35市町と静岡県が会員となり、「美しく品格のある邑」の魅力向上やブランド力強化のために、広報活動、情報収集、調査研究を行い、「美しく品格のある邑」についての審査・登録事務を行う組織です。

（新登録）=2018年3月新登録邑
P00 =記事掲載ページ





Vol.18
2018・夏

CONTENTS

特集

邑から届いた 夏便り

- 16 千框の棚田(菊川市) ————— 03
- 16 上野美農里の会(小山町) ————— 05
- 19 いくみ(島田市) ————— 06
- 09 報徳・温泉・農業の里 倉真(掛川市) — 07
- 05 奈良本(東伊豆町) ————— 08
- 邑びとからのメッセージ ————— 09

静岡大学フィールドワークレポート

- 34 縁結びの村くわき(川根本町) ——— 10

小谷あゆみの「むらレポ」Vol.9

- 05 奥藁科・大川(静岡市) ————— 11

インタビュー

- 15 湯日(島田市) ————— 13
- 33 いっぱく処横川(浜松市) ——— 14

むらとりっぷ

- 08 日野 元気な百姓達の里(南伊豆町) ——— 15
- 19 南条の里(富士宮市)
- 09 布沢(静岡市)
- 14 越地(島田市) ————— 16
- 25 葉梨山水会(藤枝市)
- 35 はるの山の楽校(浜松市)

イベントカレンダー — 17



表紙／玉川(静岡市葵区桂山)
静岡県農村の魅力フォトコンテスト入選作品
「夏空に向かって咲く」
休耕田を利用して作られた玉川フラワーガーデンでは、8月中旬頃になるとひまわり畑が見頃を迎えます。地元主催の「ひまわり祭り」では、手作り弁当やお菓子の販売のほか、「かかしコンテスト」なども開催予定です。



標高132メートルの鶴翁山の地形を巧みに活かして築かれた高天神城の城跡をめぐるハイキングコース(高天神の里/掛川市)

- | | | |
|-----------------------------|----------------------------------|------------------------|
| 14 カカシ祭りの里 新野(御前崎市) | 22 殿(藤枝市) | 18 白糸の里(富士宮市) |
| 15 朝比奈(御前崎市) | 23 本郷(藤枝市) | 19 南条の里(富士宮市) |
| 16 千框の棚田(菊川市) | 24 岡部本郷(藤枝市) | 20 内房の里(富士宮市) |
| 17 嶺田用水の里(菊川市) | 25 葉梨山水会(藤枝市) | 21 天子ヶ岳の里(富士宮市) |
| 18 森町南部(森町) | 26 菅山原(牧之原市) | 22 岩本山とかりがね堤を守る邑(富士市) |
| 19 天方(森町) | 27 坂部(牧之原市) | 23 富士山のふもとの郷を守る邑(富士市) |
| 20 一の宮の里(森町) | 28 蛭ヶ谷(牧之原市) | |
| 21 地域いきいき共生! 恩地町環境みどり会(浜松市) | 29 吉田たんぼ(吉田町) | |
| 22 和地ふるさと会(浜松市) | 30 徳山(川根本町) | |
| 23 夢未来くんま(浜松市) | 31 池の谷・閑蔵(川根本町) | |
| 24 銅鐸と水田のふるさと中川(浜松市) | 32 地名(川根本町) | |
| 25 大好き! 渋川(浜松市) | 33 けっこい瀬平(川根本町) | |
| 26 三ヶ日みかんの里(浜松市) | 34 縁結びの村くわき(川根本町) 新登録 | |
| 27 中郡地区(浜松市) | | |
| 28 中ノ町地区(浜松市) | | |
| 29 村櫛地区(浜松市) | | |
| 30 大塚地区(浜松市) | | |
| 31 都田地区(浜松市) | | |
| 32 竜ヶ石山〜西四村の里〜(浜松市) | | |
| 33 いっぱく処横川(浜松市) | | |
| 34 そばの里づくり佐久間(浜松市) | | |
| 35 はるの山の楽校(浜松市) | | |
| 36 ほっと龍山(浜松市) | | |
| 37 ひずるしい鎮玉(浜松市) | | |
| 38 らびりんすゆうとう(浜松市) | | |
| 39 水窪地区(浜松市) | | |
| 40 久留女木の棚田 | | |
| 〜竜宮小僧伝説の邑〜(浜松市) | | |
| 41 美竹林と極旨野菜の里(浜松市) | | |
| 42 新所水とみどりのプロジェクト(湖西市) | | |
| 43 神座里山多夢の会(湖西市) 新登録 | | |
| | 22 敷地村(磐田市) | |
| | 02 とんぼの里 岩井(磐田市) | |
| | 03 田原地区(磐田市) | |
| | 04 茶文字の里 東山(掛川市) | |
| | 05 高天神の里(掛川市) | |
| | 06 東山口・西山口(掛川市) | |
| | 07 掛川天守をのぞむ里(掛川市) | |
| | 08 そよかぜ広場(掛川市) | |
| | 09 報徳・温泉・農業の里 倉真(掛川市) 新登録 | |
| | 10 源氏とひまわりの里(袋井市) | |
| | 11 諸井里山の会(袋井市) | |
| | 12 いまい保全の会(袋井市) 新登録 | |
| | 13 とうもろの里(掛川市・袋井市・磐田市) | |
| | | 01 原・新丹谷(静岡市) |
| | | 02 有東木(静岡市) |
| | | 03 清沢(静岡市) |
| | | 04 大沢地区(静岡市) |
| | | 05 奥藁科・大川(静岡市) |
| | | 06 清水区西里(静岡市) |
| | | 07 水見色(静岡市) |
| | | 08 奥長島(足久保)(静岡市) |
| | | 09 布沢(静岡市) |
| | | 10 大代(静岡市) |
| | | 11 浜石岳と八千代の桜(静岡市) |
| | | 12 玉川(静岡市) 新登録 |
| | | 13 神座鶴網(島田市) |
| | | 14 越地(島田市) |
| | | 15 湯日(島田市) |
| | | 16 拔里(島田市) |
| | | 17 ささま(島田市) |
| | | 18 間の宿 菊川(島田市) |
| | | 19 いくみ(島田市) 新登録 |
| | | 20 中の島(焼津市) |
| | | 21 西島(焼津市) |

中部地域

西部地域



田植えをしたばかりの棚田の景色は最高です。特に夕日でオレンジ色に染まる棚田はロマンチック。

EVENT info

草刈り作業と生き物教室 & 流しそうめん大会

開催 / 8/4(土)

時刻 / 9:30~13:00

会場 / 上倉沢公会堂



田植え前の棚田で行われるあぜ道アートは、ローソクの灯りが水田に映りこみ、幻想的な棚田の夜を演出します。



特集

夏から 夏便利 な棚田

虫の音がにぎやかになる頃、邑にも活気が訪れます。
人と人の触れ合いが笑顔と歓声を運んでいきます。

千框の棚田では「NPO法人せんがまち棚田倶楽部」が活動の中心となり、静岡大学棚田研究部のメンバーのほか、一社一村しずおか運動による企業との協働や棚田オーナー制度など幅広い組織の協力を得て棚田保全活動を実施しています。



①



①ニホンアカガエルやシュレーゲルアオガエルをはじめ、千框が育む豊かな生物多様性は、貴重な生物の宝庫として注目されています。

②3年生の戸淵さん、荒木さん、松島さん。来年の10周年に向け、盛り上げる企画を考え中です。

③機械を使わず、手作業で植えるのは大変ですが、豊作を願って丁寧に植えています。

④静岡大学棚田研究部のメンバー。伸ばした両腕を傾けて「稲穂のポーズ!」。田植え作業は無事完了。これからの苗の生長が楽しみです。

四季折々の風景に 心が和む、 日本の原風景「棚田」

全国的にも珍しい
貴重な生態系は邑の誇り

美しい景観で知られる千框
(せんがまち)の棚田に、

今年も田植えの季節がやってきました。「NPO法人せんがまち棚田倶楽部」と「しず大棚けん」(静岡大学の棚田研究部)のタッグは今年で9年目を迎え、ますます盛り上がりを見えています。

田植えは2回に分けられ、早植えの4月にはうるち米を、遅植えの6月にはもち米を植えます。6/2(土)の田植えには田んぼのオーナーや地元の保育園、小学生、中学生など総勢500名以上が集まり、青空の下で楽しく田植えを行いました。しず大棚けんメンバーは1年生から4年生まで

合わせて60人。今年は新たに30人の入部希望者があり過去最大の人数となりました。また、今回の田植えのためにOBが大阪や金沢からも駆けつけ、中には徳島から車で来たという人もいて、棚田に対する思いの深さを感じます。

学生の活動は多岐にわたり、あぜ道アート、代掻き、田植え、草刈り、稲刈り、脱穀など月に1〜2回、農繁期は毎週のように棚田に来て作業を行います。年末には刈り取った稲でしめ縄づくりをするなど、季節ごとのイベントも企画。また、NPOの方から機械の操作や脱穀のやり

西部 16 千框の棚田

せんがまちのたなだ

菊川市倉沢1121-1(上倉沢公会堂)

●車/東名高速相良牧の原IC→国道473号
バイパス島田・空港方面→倉沢IC→上倉沢公会堂(相良牧の原ICから約10分)

●電車・バス/JR金谷駅から島田市コミュニティバス・菊川神谷城線で「石神」バス停下車、徒歩(約5分)

方を教わったことで、率先して作業ができるまでに成長しました。そんな学生たちの一生懸命な姿に地元の人も信頼を寄せています。

これから収穫に向けて忙しいシーズンになりますが、実は収穫以上に大切にしていることがあります。それは「美しい棚田の景観と、貴重な生態系を守っていく」と。希少なニホンアカガエルが棲む棚田を大切にしてく活動はこれからもずっと続くでしょう。



②



③

④





EVENT info

富士山金太郎夏まつり

開催/7/28(土)

時刻/10:00~21:00

会場/(昼の部) 足柄ふれあい公園

& 鮎沢川

(夜の部) 生涯学習センター

富士の麓に広がる水田に ホタルの光、舞え

休耕田を利用したホタルの養殖で
環境を守りつつ、邑づくりを



峰・富士の雄姿を間近に
仰ぎ見る駿東郡小山町

は、神奈川県、山梨県との県境の町。丹沢山系の豊富な湧水に恵まれ、古くから稲作が盛んな地域でした。しかし近年、邑の水田の1/3が荒廃農地になり、農村の景観が悪化していました。そこで上野地区をはじめとする周辺の3集落が約50町歩の水田の基盤整備に着手。これによって田んぼ一枚の区割りが広く大きく整備され、農作業が格段にはかどるようになりました。「この水田は財

産。お米を収穫できるという意味

だけでなく、環境に欠かせない小さな生き物の住みかにもなり、豪雨の時には大量の雨水を受けとめるダムにもなります」と上野美農里の会・会長の室伏武さんは語ります。

基盤整備の際、各水田に巡る水にも着目。雑排水を一切入れず、豊富な湧水と沢の水だけが注ぐよう整備しました。こうした取り組みが発端となつて、耕作放棄地を活用したホタルの保存活動につながりました。

東部 16 上野美農里の会

うえのみのりのかい

駿東郡小山町上野956(浅間神社)

●車/東名高速道路御殿場ICまたは大井松田ICから約30分

●電車/JR御殿場線「御殿場」駅下車、富士急行上野行き「上野」バス停下車(約30分)

活動から5年。耕作放棄田に湧

水を引き入れることで、ホタルのエサとなるカワニナは順調に増えています。肝心のホタルはなかなか根づかず、現在も試行錯誤を繰り返しています。ホタルが身を隠せるような植物を植えるなどの工夫も進んでいます。

大きな水鏡のような水田に淡く光るホタルの乱舞。そんな光景を目の当たりにする日を目指して、邑びとの環境保全活動はこれから続きますが、夢が叶う日はもう近いかもしれません。



食べに
きて!



金太郎のふるさとでもある小山町の特産、金太郎トマト。基盤整備事業で、金太郎トマトのハウスも整えられた。ミネラル分豊富な土で育つため、真っ赤に色づいたトマトは、濃厚な味わい。

- ①荒廃農地に畝をたてて湧水をはり、ホタルの住みかを作ります。日中、ホタルが身を隠す場所となるように水辺には菖蒲などを植えま
- ②鳥獣被害、とくに鹿による食害が増え、邑ごとぐるりと電気柵で囲う取り組みも実施しています。
- ③大きく、美しく並ぶ水田に、山々の緑が映ります。

やまゆり夏まつり

開催/8/18(土)

時間/12:00~20:00

会場/農産物加工体験施設「やまゆり」

やまめ大魚釣り大会

開催/9/16(日)、17(月・祝)

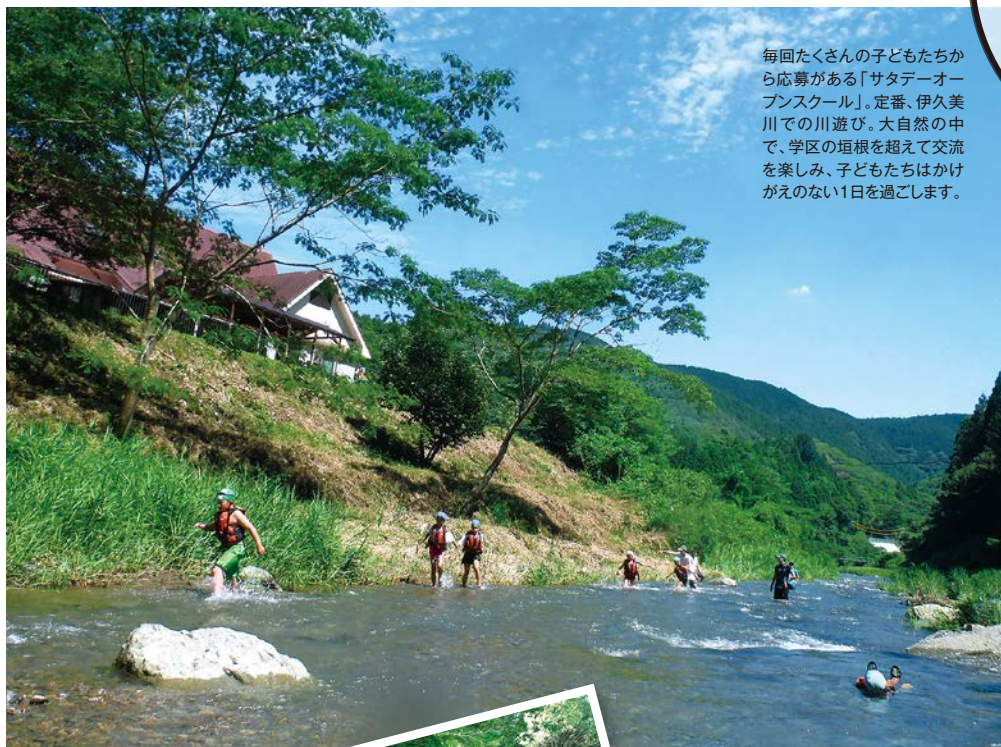
時間/9:00~17:00

会場/やまめ平

毎回たくさん子どもたちから応募がある「サタデーオープンスクール」。定番、伊久美川での川遊び。大自然の中で、学区の垣根を超えて交流を楽しみ、子どもたちはかけがえない1日を過ごします。

①やまめ釣りや燻製作りを体験できる「やまめ平」。年間4万人が来訪し、いくみの観光スポットとなっています。

②稚鮎の放流を通じて、伊久美小学校の子どもたちに自然の大切さを伝えています。

中部
19

いくみ

島田市伊久美5202 (やまゆり)

●車/国道1号バイパス向谷ICから約25分、新東名高速島田金谷ICから約30分

●電車/バス/JR島田駅から「伊久身(御堂沢)行」コミュニティバスで「やまゆり」バス停下車(約40分)

③「やまゆり」のお母さんスタッフによるそば打ち体験。子どもたちの笑顔はスタッフのやりがいにつながっています。

④うっそうとしていた菩提山山頂の整備の後に、見事な富士山が現れました。



島 田市いくみ地区は、南アルプスを水脈とする大井川中流とその支流・伊久美川流域に広がる緑豊かな人里。特に、清流で知られる伊久美川は毎夏、

大事なのは
楽しく生きること

地域の宝を再発見し 人が訪れる里へ

鮎釣りや川遊び、バーベキューを楽しむ人々の笑顔があふれています。いくみでは、この手つかずの自然を生かし、地域ぐるみで子どもたちを育んでいます。もともとこの地域には、「やまめ平」や農産物加工体験施設「やまゆり」などのレジャー施設があり、これらの地域資源を教育に生かそうと、特認校制度を取り入れた伊久美小学校と地域がタッグを組みました。ハイキングや稚鮎の放流、そば打ちなどを通じて体験学習、小学校の運動会は住民総出で盛り上げます。市内の小学生を対象にした「自然体験教室」は年間40回以上開

講され、さまざまな学区の子どもたちが参加。人を思いやる心、感動する心が育まれています。

いくみの取り組みの背景には、地域の生き残りをかけた切実な思いがありました。「過疎化が進む中、『いま動かないと地域の将来が危うい』と思ったんです」と語るのは伊久身自治会長の仲安寛さん。いくみの魅力を伝える活動を始動させ、例えば、菩提山ハイキングコースの整備では、うっそうとした山頂が富士山を望む絶景スポットになりました。それを機に、ハイカーを呼び込む観光プランにも着手。眠っていた地域の宝を掘り起こし、邑は少しずつ活気を取り戻しています。

「まずは地域を再発見して楽しく生きること。楽しいところに人は集まりますから」と仲安さんは目を輝かせます。いくみの未来は動き始めています。



遠方からわざわざ食へに来る人もいます。『やまゆり』の手打ちそば(もりそば)。地元や信州そばを自家製粉した本格派。挽きたてだから風味が抜群。まずは何もつけずに食べてみて!



①「倉真地区サイン計画」によって設置された地元木材を使った案内看板。おもてなしの心がこもっています。
②古民家「こんにやく亭」。かつて町の産物だったこんにやくから命名。イベント時には手作りのくらみこんにやくを販売しています。

EVENT info
倉真の秋祭り
開催／10/6(土)7(日)
時刻／10:00～21:00
会場／大宮八幡宮
お祭り広場



見に来て!

里山風景が楽しめる 春と秋のウォーキング イベントが大人気

築100年の古民家が
邑のシンボル

川駅まで15分という好アクセスに加え、3軒ある温泉が自慢の倉真地区。平成13年に発足した「倉真地区まちづくり協議会」は現在約80名が活動しており、地域福祉事業部、賑わいづくり研究部、福祉バス事業部をはじめ13の事業部に分かれてさまざまな活動を行っています。粟ヶ岳への散策路整備を行ったことで初心者から上級者まで楽しめるハイキングコースができ、今では春と秋にウォーキングイベントが開催されるまでになりました。地元はもちろん、浜松や静岡からも300

人余りが訪れ、倉真地区の魅力を広く知ってもらう一大イベントになっています。
ウォーキングコースのスタート地点となる、築100年を超える古民家「こんにやく亭」はかつて空き家でしたが地区で譲り受けて整備・再生し、イベント時には名産のこんにやくを販売したり、休憩所として開放するなど有効に活用しています。初めて倉真を訪れた人でも迷わず観光できるよう「倉真地区サイン計画」のプロジェクトを立ち上げ、地域住民の技術と力を集結し、地元の木材を使った大きな案内看板も設置。これにはおもてなしの意味もあります。

西部09 報徳・温泉・農業の里 倉真

ほうとく・おんせん・のうぎょうのさと くらみ

掛川市倉真3808-1
(倉真地域生涯学習センター)

- 車／東名掛川ICから約25分、または新東名森掛川ICから約30分
- 電車・バス／JR掛川駅前から掛川バスサービス・倉真線「倉真温泉」下車(約25分)



3

安心して暮らしやすい環境を整えるため、小学校のすぐ横に学童保育所や子育て支援センター「パンダ広場」を開設し、地域ぐるみで子育てに取り組んでいるのも特徴です。それがきっかけで移住を決めた家族もいます。今後は新東名掛川PAでの農産物の販売やアクセス道の整備、スマートICの導入を目指し、さらに多くの方が訪れる魅力ある地域づくりをしていくそうです。



NPO法人 時ノ寿の森クラブが運営する「森の集会場」ではイベントやワークショップが開かれ、自然体験ができます。ヤギとのふれあいも人気。

- ③学童保育所の戸塚さんと、子育て中の山崎さん。草刈りやワックスがけなど地域のために頑張ります。
- ④手造りで整備したハイキングコースでは、初心者から上級者まで楽しめるウォーキングイベントを開催しています。

4

EVENT info

港の朝市

開催／毎週土・日、祝日
 時刻／8:00～12:00
 会場／東伊豆町役場庁舎
 駐車場

①奈良本けやき公園では、ホタル祭りのほか毎年5月頃に「里の朝市」を開催。地場産品の販売等が行われ、賑わいます。

②ホタル小屋で誕生した幼虫が2mmくらいに育ったら、1匹ずつスボイトで吸い上げ、数えながら養殖ケースに移し替えます。

③手作りのホタル小屋の中に、飛んでいるホタルを捕まえ、放して交配させ、幼虫を育てています。ホタルは大きめのゲンジボタル。



④ゲンジボタルの淡い光が無数に光り輝く夜の奈良本けやき公園。
 ⑤公園には足湯も併設され、自然に囲まれながらのんびりした時間を過ごすことが出来ます。

手探りで育む ホタル飛び交う里



伊豆

05

奈良本

ならもと

賀茂郡東伊豆町奈良本50-1
 (奈良本けやき公園)

●車／東名高速沼津ICから約90分
 ●電車／伊豆急行「伊豆熱川」駅下車、徒歩30分

白
 川
 水
 へ
 きて！

奈良本けやき公園では、ホタル祭り期間中、「くらしの里奈良本」のみなさん手作りの地元食材を使ったオレンジピールやキャラブキなどが、訪れる人の人気を集めています。



ホタルが輝く夜を願って
 地道な努力を重ね続ける

東 伊豆町は大川、北川、片瀬、稲取など、名称の異なる湯けむりが上がる温泉の町です。その真ん中あたり、熱川温泉の奈良本地区にある「奈良本けやき公園」で開催されるホタル祭りは、ここ数年、貴重な観光イベントのひとつとして定着し、多くの観光客も訪れるようになりました。

以前は自然にホタルが飛びかっていた邑でしたが、生育に欠かせない水田が土地開発などによって減少し、ホタルもその姿を見せなくなりました。

奈良本けやき公園が整備される際、当時、地区の役員だった有志がホタルの復活を願い、この公園で活動をはじめたのが13年前のこと。以来、「奈良本ホタルの会」として試行錯誤を重ねながら、ホタルの養

殖、放流を根気強く繰り返してきました。

ホタルの成虫を捕獲し、公園近くに手作りして建てたホタル小屋の中で交配。約2mmの幼虫をある程度大きくなるまで育ててから、公園のホタル水路に放流すると、5月下旬頃から成虫になったホタルが飛びかき始めます。ホタルの保存・復活活動が続ける中で、周囲の環境の変化に大きく影響されたこともたびたびあったそうですが、同会の発足以来、変わらぬメンバーで、来年もホタル祭りを楽しんでもらおうと、元気に活動が続けています。地域住民の会「くらしの里奈良本」とも連携し、ホタル祭りを盛り上げる活動も行われています。そんな地道な活動は、環境保護と地域づくりの二本として、他の地域からの注目も集め始めているようです。

春夏秋冬を目で、肌で、耳で感じられるところが好き

地元の女性たちで、「地場の食べ物を作って売ってみよう」と結成したのが「やまゆり」です。最初に販売した「豆腐クッキー」が好評で、地域活性化の拠点として現在の場所に施設を開設しました。平成16年に受賞した内閣総理大臣賞はみんなの励みになりました。いくみの魅力は四季を五感で楽しめること。ウグイスの鳴き声、採れ立ての野菜、色鮮やかな紅葉など、豊かな自然をぜひ感じてください。



いくみ(島田市伊久美)

農産物加工体験施設「やまゆり」

坂本 稲子さん

「やまゆり」創立メンバーの一人。夫とともに伊久美に戻って約30年。子どもたちにそば打ちを伝授しながら、地域の魅力を伝えている。

報徳・温泉・農業の倉真(掛川市倉真)

倉真地区まちづくり協議会 会長

横地 静雄さん

平成15年、地域の水質改善プロジェクトに参加したのをきっかけに、まちづくりに興味を持ち協議会に参加。3年前から会長に就任。



豊かな森林資源は地域の宝物です

今後は地域のシンボルである古民家「こんにゃく亭」を製品の販売所にしたたり、古民家レストランを開くなど、より多くの人が集う場所になればと思っています。NPO法人 時ノ森の森クラブが運営する「森の集会場」は森林の恵みを体験することができ、子供たちに人気です。ぜひ訪れてみてください。

邑びとからのMessage

美しい邑の風景を守り交流や活性化につとめるキーパーソンから
まちのみなさんへのメッセージです

豊かな水を生かしたホタル舞う邑づくり

30~70代のメンバー30名ほどで、農道や水路の整備などを行っています。奥の沢、上野川水系の豊富できれいな湧水を生かした農作物を今後も作っていきたいと思っています。年間水温13度程度の湧水の特徴を生かしたホタルの保存活動は、まだ道なかばですが、夜空にたくさんのホタルが舞う邑になったら、皆さんもぜひ見に来てください。



上野美農里の会(駿東郡小山町)

山口 恒幸さん

地元の企業に勤めながら、兼業で米作りに従事。5年前から上野美農里の会で、ホタル保存活動に取り組んでいます。

奈良本ホタルの会(賀茂郡東伊豆町)

木村 弘子さん

奈良本けやき公園でホタル保存活動をしているご主人を支えるべく、夜間の公園に訪れる人の足元を照らす提灯を準備したり、地元食材を使ったオレンジピールやキャラブキを手作り。



訪れる人に喜んでもらうよう心をこめてもてなしたい

ホタル観賞に公園に来てくださるお客様に喜んでいただくため「くらしの里奈良本」のみなさんと一緒に、地元の食材で接待させていただいております。温泉旅館に宿泊されているお客様がホタルに誘われて足を運んでくださるのはとても嬉しいですね。これからも活動を続けていきますので、毎年楽しみにしてください。

貴重な棚田の生態系を後世に伝えたい

大学生と活動していて嬉しいことは、毎年新しい学生が入ってくること。自分たちは歳をとっても、常に若いメンバーがいるので心強く、活動を次世代へつなげていけることを実感できます。「棚けん」のメンバーは自ら率先して動いてくれるので本当に助かります。棚田の景観と生態系を守りながら、これからも力を合わせて頑張っていきます。



千樫の棚田(菊川市)

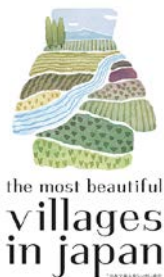
堀 延弘さん

茶農家の傍ら「NPO法人 せんがまち棚田倶楽部」の事務局長として棚田文化の伝承、地域振興に関する活動を行う。

中部 34 緑結びの村くのわき えんむすびのむらくのわき



川根本町の南部の大井川沿いに位置し、美しい茶園の風景が広がる地域。恋愛成就にまつわる民話や、良縁をもたらすパワースポットが多く存在します。平成29年度に美しく品格のある邑に登録。



「日本で最も美しい村」連合(平成17年10月に設立)は、日本の農山漁村の景観や環境・文化を守り、地域資源を生かしながら美しい村としての自立をめざす運動を展開しています。川根本町は平成27年10月に本連合に加入しました。

静岡大学 フィールドワーク レポート

Shizuoka University
field work report

静岡大学では、農学部や新しく創設された地域創造学環で、地域課題を解決する能力を育むため、現地でのフィールドワークを行っています。大学生による邑での活動レポートを掲載します。

企画・編集：藤本稔彦(静岡大学農学部准教授)
取材：2018年5月23日
撮影：2017年12月16日(杉村)
2018年5月23日(藤本)

久野脇の未来 輝きを集めつなげていく

杉村直柔(静岡大学農学部農食コミュニティデザインコース3年)



- 1.KKM会3人娘が誕生!! 前列右から大窪成子、諸田陽子、片淵幸菜(静岡大学農学部3年)。後列左から2番目が著者の杉村
- 2.「めた平」住んでいる人も気づかなかった眺望
- 3.「恋がねの鐘」を紹介するKM会の皆さん、後ろに大井川が流れる



膨らむ仲間、駄菓子屋の土間はみんなの交流場所

2017年9月、万喜屋(まさや)にUターンした諸田夫妻がKM会の仲間に加わりました。昔は駄菓子屋さんだった万喜屋は、鐘まで歩いてきた人が少し足を伸ばす場所であり、KM会の皆さんが作戦会議をする基地でもあります。

大井川が雄大に七曲する久野脇。塩郷駅をおりて恋金橋(こいがねばし)を渡ると、「恋がねの鐘」が見えてきます。地区の人たちが手作りの想い出の鐘の音を、誰もが奏でることができるところです。ただし鐘を鳴らしたあと、多くの人々は引き返してしまいます。奥に広がる魅力と出会うことなく、久野脇の奥深さが伝わっていないと気づいた人々が、「くのわき未来の会」(通称KM会)を結成しました。

魅力を発信し、来てもらう

KM会では、久野脇の未来を考え、地区を未来に残し続けることを目的としています。地区には、良縁や安産に関する寺社が点在しています。そこで「縁結びの郷」というコンセプトをつくり、自由に歩いてもらえるように「しおぐう&くのわきおさんぽMAP」縁結びパワースポット」を作成しました。リピーターも現れ始めているそう。

輝く未来へ、溢れるアイデア、自由な発想で歩んでいく

「KM会の活動は手段に過ぎない。願うのは、久野脇をもっと知ってもらいたいということ。」久野脇を未来に手渡す私たち。これからの目標をどのように描くか。「農家レストランをやりたい!」と声があがります。「私もそれ思ってた!」、久野脇のだいこん蕎麦は他の地区とは違うオリジナル!、とアイデアがアイデアを呼び出していきます。

久野脇の色で例えると何色ですか?「桃色だね。花桃を植えて花でいっぱいになりたい。」「萌黄色(もえぎいろ)だね。やつぱりお茶はこの土地の風景。」「紫色。夕暮れ時の久野脇は大井川に照らされて紫がかかる。」「私は黄色だね。久野脇の朝は後光がさしているようだ。」「私は色では上手く表現できないけれど、キラキラ!輝いて明るの!」

あらあら、また行きたくなっちゃった。



「おさんぽMAP」に沿って歩けばあなたの恋も実るかも?



見た目も涼しい氷出し茶

お茶の歴史薫る 邑の緑側へ いらつしやい



小谷あゆみ

フリーアナウンサー／農業ジャーナリスト 野菜をつくるベジアナとして農ある暮らしの豊かさを提唱。全国の農村取材。NHKEテレ「ハートネットTV介護百人一首」司会、ブログ「ベジアナの野菜畑チャンネル」で食と農に関わる情報を配信。静岡県ふじのくに美しく品格のある邑づくり推進委員

中部
05 奥藁科・大川
おくわらしな・おおかわ

静岡市葵区湯ノ島304-3 (玄国茶屋)

●車／東名高速静岡ICから約60分、新東名高速静岡SAスマートICから約30分
●電車・バス／JR静岡駅から静鉄バス藁科線日向行(約70分乗車)、「日向」下車

中村敏明さん・
光子さんの縁側で
カンパイト



縁側カフェ発祥の地 外と内をゆるくつなぐ

静岡

岡市街地から車で1時間、藁科川上流に位置する奥藁科・大川地区は、本山茶の産地の中でも最も茶摘みの遅い山懐にあり、じっくり育つ良質なお茶で知られます。

坂ノ上から峠の道をさらに30分、析沢、日向、湯ノ島、諸子沢、崩野、楢尾を越えてようやく8番目の集落、大間にたどり着くと、開けた空の下

に一面の茶園が広がります。標高800m、大間に暮らす5軒11人のうち4軒が茶農家というこの邑は、知る人ぞ知る「縁側お茶カフェ」発祥の地です。「縁側お茶カフェ」とは、農家の縁側でお茶を提供し、手作りのお茶請けでもてなすサービスで、大間では毎月第1・3日曜日に開かれます。

きっかけは2008年、地域の女性たちで1991年から運営していた直売所が、過疎や高齢化で続けられなくなり、それならば個々の家の縁側に人を呼び込もうと、集落の5軒全てが参加して始めました。そのうちの1軒が、提唱者の静岡大学名誉教授の小櫻義明さん(73)。調査で通ううち、この地にとけ込み移住までした地域政策の専門家です。茶飲み話をして、畑の野菜やお茶を並べれば、縁側は、憩いや集いの場になり、地域のアンテナショップになります。今では関東など遠方から何十組も訪ねてくるほどです。

洗練された茶文化 お茶のシリコンバレー

まず訪ねたのは、中村敏明さん(59)、光子さん(82)の縁側。ふかしたサツマイモ、干しシイタケやダイコンの煮物と漬物の3品が惜しみなくお盆に並び、これでお休み料300円とは申し訳ないぐらいです。そして驚いたのは、煎茶のお点前！茶葉の上に氷を置き、冷水をほんの少し注ぐと、じんわり氷が溶けたす「氷出し茶」で

す。ぐいのに注がれた一煎目は緑茶とは思えないほど透明なのに、口に含むと、えー！とのけぞるほど凝縮された旨みに感動しました。

縁側カフェのもてなしは家ごとには様々で、ハシゴするのがオススメのこと。あやめさんのお宅では手作りきな粉おはぎと煮物のお茶うけに、増子さん(93歳！)が畑で摘んだばかりのグリーンピースまで頂きました。

また、静岡の茶祖・聖一国師生誕の地でもある大川地区自治会連合会では、ゆかりある京都や博多と連携して、水汲みの儀を復活させ、地域振興に力を入れています。

さらに、析沢で山水園を営む内野清己さん(59)は、毛せんを敷いたお茶席に掛け軸までしつらえ、風雅なお茶会を開いてくださいました。丸いシャンパングラス、お茶の作法、その味、すべてのストーリーがあまりに洗練され、磨かれていたので、ここは田舎なんかやない、お茶の最先端や、My Teaのシリコンバレーやー！(心の中で叫びました。)鎌倉時代から連綿と続くお茶文化の最前線エッジ(Edge)こそ「縁側」だったのです。

思えば縁側カフェは、他にも応用できますね。おにぎりカフェ、わさびカフェ、みかん、たまご、野菜カフェ、そばカフェ、地の物を並べれば、縁側は人々を邑へいざなうステージ！最もカントナな6次化です。仏間の片付けも、客間の布団も要りません。さあ、座ぶとんと特産を縁側に並べて、あなたの邑でも縁側カフェを始めませんか。



緑側お茶カフェ発祥・大間のみなさん。右から家主の中村増子さん・あやめさん、ご近所の森邦枝さん。



大川産の在来そばが人気の玄国茶屋の定食。



山水園の内野清己さん裕子さん夫妻。



聖一國師生誕の碑の前で自治会の中村満会長と小林信隆さん。

* Interview *

インタビュー

「美しく品格のある邑」に魅せられた人びとに、
そこでの活動や魅力について聞いてみました。

この自然とともに 湯日の茶園をしっかりと守りたい

湯日美里会 会長
紅林 金苗さん

大 井川の支流・湯日川上流域に広がる湯日地区は、ほどよい気温と川霧、豊富な日照量を生かし、古くからお茶の栽培が行われてきました。近年人気を集める深蒸茶に、いち早く取り組んだ地域としても広く知られています。その名産地で平成21年、熱意ある茶農家たちで立ち上げたのが「湯日美里会」です。紅林金苗さんはその一人で、2年前に2代目の会長に就任しました。「湯日地区には260世帯ほどが住んでいますが、その9割以上が茶

農家です。でも、最近はお茶が厳しいでしょ？お茶作りも、地域も良くなるにはどうしたらいいかと考えていたときに、農地の保全活動などを支援してくれる『ふじのくに美農里プロジェクト』を知り、農道の舗装や整備、ホタルの里の草刈り、花壇の美化などに取り組みました」と紅林さん。やがて車が走れば土埃が舞い、石ころが飛んでいた農道は毎年舗装されるようになりました。

安全かつ衛生的な農業に取り組みうと「GAP（世界的な適正農業規範）」を進めていたこともあって、農道を舗装することは地域の茶農家の願いでした。「おかげで茶葉を入れた袋や茶園に異物が入るのを防げましたし、草が生えにくいで除草剤を使うことも減っています」と紅林さんは語ります。

活動を始めて今年で10年目。始めた当初は思うように浸透しませんでした。が、きれいになっていく地域を見て、大切なことだと気付いてくれたのでしょう。「次はあの農道を」と、積極的に声を上げる人も現れ、里山に活気が生まれました。

紅林さんの願いは、地域のみんなに喜んでもらえる邑にすること。湯日にたくさんの笑顔が生まれれば、そこで育ったお茶にも豊かな風味が生まれるでしょう。



1. 女性会員たちによる花壇の美化活動。茶園へ向かう気持ちが癒やされるそうです。
2. 生芝で整備した「しろやま公園」では毎年夏祭りが行われ、邑びとで賑わいます。

中部 湯日 ゆい



島田市湯日3779
(初倉西部ふれあいセンター)

●車／東名高速吉田ICから20分
●電車・バス／JR島田駅からコミュニティバス・湯日線 本村方面行きで「下湯日」～「本村」間下車（約40分）。
JR六合駅からコミュニティバス・湯日線 本村方面行きで「下湯日」～「本村」間下車（約20分）



舗装前の農道。異物で茶葉に傷が付いたり、病気になるのが心配でした。



きれいに舗装された農道。乗用茶刈機が入りやすく、作業がしやすくなりました。



↑「手を掛ければ掛けるほど、応えてくれるのがお茶」と紅林さん。お茶作りを始めて約50年。「誠実」を信条に茶園へ向かいます。

→新茶シーズンの茶園。グリーンのじゅうたんを敷き詰めたような素晴らしい景色！



西部 33 いっぶく処横川

いっぶくどころよこかわ

浜松市天竜区横川3085
(道の駅 いっぶく処横川)

●車／新東名高速浜松浜北ICから国道152号、国道362号経由で約30分。

●電車・バス／遠州鉄道西鹿島線西鹿島駅から遠鉄バス春野車庫行き乗車「いっぶく処横川」下車(約30分)

道の駅 いっぶく処横川 支配人
小沢 秀秋さん

道の駅
いっぶく処横川

天竜高校の
生徒が考案した
「しいたけコロッケ
バーガー」
280円。

↑支配人の小沢秀秋さんは道の駅の用地取得や許可にも携わり、当初から運営を支えてきました。

小さな夢を大きく育てた 人気観光スポットの サクセスストーリー

浜 松市天竜区から川根本町へ抜ける国道362号線。深い山間を縫うように走るその道沿いに道の駅「いっぶく処横川」があります。週末は客足がほぼ途切れることのない人気スポットです。訪れる人の目当ては地場の野菜や加工品。中でも名産のシイタケは不動の人気を誇ります。道の駅で支配人を務める小沢秀秋さんに話を聞きました。

「元々は農地の有効利用と零細農家の活性化を図るために始めた野菜の無人販売が発端です。その後、需要の高まりから徐々に施設を大きくして、平成7年に現在の形になりました。」

平成10年、施設が道の駅に認定されると、シイタケを使った「しいたけソフトクリーム」350円や「しいたけコロッケ」150円の販売を開始。立ち寄りスポットとしての人気はさらに高まりましたが、決定打になったのは「しいたけ祭り」です。「原木しいたけの収穫期は10月から3月にかけて。そこで春と秋の年2回、しいたけ祭りを開催し、網焼き無料サービス、原木菌打ち体験、シイタケ汁の販売などを行っています。」

もう20年近く経ちますが、いつも盛況で、ありがたいですね。網焼きは1日600皿をふるまいます。小沢さんは笑顔で語ります。



1. 豊かな自然に囲まれた「道の駅 いっぶく処横川」。施設内にはレストランや地場産品販売所もあります。
2. 原木にシイタケの菌を植え付ける子どもたち。植え付けた原木は持ち帰って家庭で育てることができます。
3. 今年3月に開催された「しいたけ祭り」の様子。無料の網焼きサービスに行列ができています。
4. しいたけ祭りに向けて「しいたけコロッケバーガー」を試作する天竜高校の生徒。

こんどの休日、プチトリップしてみませんか？

trip

むらトリップ



伊豆
08

日野 元氣な百姓達の里

ひのげんきなひやくしやうたちのさと
賀茂郡南伊豆町下賀茂

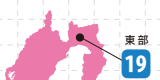
●車／東名高速沼津IC・新東名高速道路新長泉沼津ICから車で約120分

●電車・バス／伊豆急行下田駅から東海バス・石廊崎行き乗車、「日野」下車(約20分)

心と体を癒やしてくれる花畑！ 元氣がもらえる活気ある邑

伊豆半島の南端に位置する南伊豆町。冬でも柔らかな空気があふれる日野地区は、近年、水田の耕作放棄地が問題になっていましたが、平成4年の「元氣な百姓祭」をきっかけに、花の種をまくプロジェクトが発足し、今では地域一面に花畑が広がるようになりました。観光客に人気なのは1月から3月末頃までの菜の花畑と、8月に見頃を迎えるひまわり畑です。地区内には地場の農林水産物販売所「湯の花」もあり、新鮮な野菜や海産物をはじめ、邑びとが作った民芸品なども販売しています。心と体を癒やしてくれる花と邑びと。元氣をもらいに出かけてみませんか。

休耕田を利用した畑には、8月になると約3万本のひまわりが開花します。一面のひまわり畑をぜひご覧ください。



東部
19

南条の里

なんじょうのさと
富士宮市下条

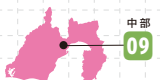
●車／東名高速富士ICから約16km(約40分)。新東名高速新富士ICから約15km(約35分)

●電車・バス／JR富士宮駅から富士急静岡バス上条行き乗車、「妙蓮寺入口」下車(約35分)

歴史・自然・人が行き交う にぎわいのある邑

鎌倉時代後期の地頭、南条時光が里づくりに励んだ歴史にちなんで命名された「南条の里」は、富士山が間近に迫る富士宮市下条地区にあります。この邑の自慢は住民が花で描いた“富士山アート”。カラフルなクッションマム(西洋菊)を富士山模様に植えた「南条菊富士」は毎年10月に見頃を迎えます。手がけているのは「南条の里農地保全会」。遊休農地に様々な花を咲かせて絶景ポイントをいくつも生み出しています。同会と常葉大学社会環境学部による「一社一村しずおか運動」も地域のにぎわいを呼んでいます。冬に開催される「南条の里 蕎麦まつり」も必見です！

邑では耕作放棄地解消を兼ね、季節ごとに富士山の眺望を彩る景観植物を栽培しています。富士山をかたどって植えられたおよそ千株のクッションマムは、10月下旬～11月上旬が見頃です。



中部
09

布沢

ぬのさわ

静岡市清水区布沢

●車／新東名高速新清水ICから車で約15分(約6km)
東名高速道路清水ICから車で約20分(約8km)

古き良き里山は 子どももお年寄りも元氣いっぱい

清流興津川の支流・布沢川。その中流域にある「布沢」は、茶畑と竹林に囲まれた風光明媚な里山です。布沢川は川幅が約20mと狭く、水深も浅いので子どもの川遊びにぴったり。夏になると虫やホタルを追いかける子どもたちの歓声が野山にこだまします。ここの名物は「布沢のたけのこ」と「両河内のお茶」。ともに地域ブランドとして人気があり、布沢のイベントやお祭りでも販売されています。毎年4月の第2土曜、日曜に開催される「善光寺とたけのこ祭り」も3,000人以上の観光客でにぎわいます。子どもの元氣な声が聞こえる山里へ遊びに行きましょう。

両河内茶は、朝夕の露と山々の優しい陽射しに育まれた旨みの多い、香気さわやかなお茶です。布沢のたけのこは、えぐみが少なくて柔らかなのが特徴。「善光寺とたけのこまつり」では大釜で茹でる採れたてのたけのこが人気です。



あなたのまちの意外と近くに「邑」はあります！

mura



絵に描いたような田園風景 レンゲ畑やレンゲ米も大人気

SLの停車駅として知られる大井川鉄道の家山駅から県道63号線を西進。家山トンネルを抜けると絵に描いたような田園が目に飛び込んで来ます。その光景は、まさに日本の原風景。春にはレンゲの花があたりを覆い尽くします。ここ「越地」では自治会を中心にした4町内が連携し、農業用水の管理・補修、花壇への植栽、レンゲ畑を活用した保育園児の交流活動などを行っています。住民の交流は、新たな農作物の導入などにもつながり、最近ではレンゲ畑でとれた米を「レンゲ米」と名付けて販売も始めました。島田市の天然記念物「牛代の水目桜」も見どころです。

8月15日に開催される「野守まつり」では、野守の池の風物詩となった和船漕ぎ大会、夜は盆踊り大会や灯籠流し、花火大会が行われます。山々に囲まれた野守の池に、ぜひ足を運んでください。



越地

こえち
島田市越地

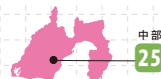
- 車／新東名高速島田金谷ICから車で約35分
- 電車／JR金谷駅から大井川鉄道千頭線・千頭行き乗車、「家山」下車、徒歩(約30分)



淡いピンク色がかわいい！ アーモンドの里づくり

夏にはホテル、秋には彼岸花が咲き乱れる藤枝市の「葉梨山水会」では、株式会社明治東海工場と協働で「アーモンドの里づくり」を進めています。この活動は一社一村しずおか運動に認定され、アーモンドの花が咲く3月には毎年「アーモンド祭り」を開催しています。毎年5月下旬に開催されるホテルまつりもこの地域の風物詩。葉梨川沿いに手作りの竹蟬螂が並ぶと、幻想的な光景が浮かび上がります。そんな活動を支えているのも地域の住民です。出かける時は、そば打ち、味噌づくり、農業体験などができる体験工房「白ふじの里」にも寄ってみましょう。

長閑な田園風景が広がる邑では、9月になると葉梨川沿い全長2kmに渡って、彼岸花が咲き誇り、訪れる人の目を楽しませてくれます。



葉梨山水会

はなしさんすいかい
藤枝市北方

- 車／新東名高速道路藤枝岡部ICから県道81号線経由で約5km(約10分)
- 電車・バス／JR藤枝駅からしずてつジャストライン(バス)葉梨線乗車、「山寺入口」下車(約45分)



山村と都市の新しい関係！ 新鮮な感動もいっぱい

最寄りのICからでも車で90分。浜松市天竜区春野町の杉・川上地区は深い山並みに囲まれた山里ですが、訪れてみると街とはまったく異なる時空が広がり、心身が浄化されるような気分になります。この地で活動するNPO法人「はるの山の楽校」は、木工体験や農業体験を通じて、都市で暮らす人と邑びとの交流を図り、地域の活力を生み出しています。高地で育ったお茶、澄み切った天然水、山並みを望む景観など、地域には宝物がいっぱいあり、訪れる人に新鮮な感動を与えてくれます。都市との交流から生まれる山村の未来形。出かけてみる価値は十分にあります。

NPO法人「はるの山の学校」は、味噌作りや茶摘みといった山の暮らし体験のほか、地元特産の「天竜杉」を使ったクラフト、自然散策や天体観測など様々な楽しめる体験型宿泊施設です。



はるの山の楽校

はるの やまのがっこう

- 車／新東名高速浜松浜北ICから車で約90分。新東名高速森掛川ICから車で約95分(県道48号線→県道58号線→国道362号)

29 村櫛地区

7/14(土)~16(祝) ひまわり開花祭

ひまわりの開花に合わせたイベント(約4500㎡)

▲浜松ガーデンパーク西側

浜松市西区村櫛町地内 ※駐車場あり

☎NPO法人むらちゃんネット(担当:松下) ☎053-488-0800

35 はるの山の楽校

7/15(日) 17:00~22:00

ヒメボタル観察会 普段見ない山のホタルを観察

▲春野山の村

浜松市天竜区春野町杉943-1 ※駐車場あり(第一駐車場)

☎春野山の村(事務局) ※連絡はなるべくメール&FAXへ

メール:info.haruno.yamagaku@gmail.com

FAX:053-984-0320 ☎053-984-0311

●参加費/大人1,000円、子供800円、幼児無料

41 美竹林と極旨野菜の里

7/15(日) 11:00~(2時間程度)

CoCoChiで流しそうめん体験

竹林をバックに竹の髄(とい)を使った流しそうめんと、

揚げたての地元野菜の天ぷらが楽しめる

▲緑の谷のごちそうテラス CoCoChi

浜松市西区大久保町1173 ※駐車場あり

☎NPO法人OHKUVUO 又は(株)ジー・ディー・エス

☎053-482-3768(担当:大関、木下)

●会費等/大人(11歳以上)2,000円、

子供(3~10歳)1,000円、2歳以下無料

23 丹那

7月中旬~

夏野菜の収穫体験

丹那の牛ふん堆肥「緩効力」で育てた函南めぐり

野菜の夏野菜を収穫(野菜の種類は時期により変わります)

▲酪農王国オラッチェ周辺

田方郡函南町丹那349-1 ※駐車場無料

☎酪農王国株式会社 ☎055-974-4192



22 岩本山とかりがね堤を守る邑

7月中旬頃~8月上旬頃



岩本山のひまわり畑

5月の中旬頃に種をまいたひまわりが見頃

▲ひまわり畑

富士市岩本1339-2

※周辺に駐車場は無し

※コミュニティバスあり

☎富士市農協岩松支店

(担当:邑代表 望月照一)

☎0545-61-0960

090-1416-8875

22 丹那

7/21(土)~9/2(日) 10:00~16:00

とうもろこし畑の巨大迷路

高さ2m以上・約40000本・広さ5000㎡の

とうもろこし畑が巨大迷路に

▲酪農王国オラッチェとうもろこし畑

田方郡函南町丹那349-1 ※駐車場無料

☎酪農王国株式会社

☎055-974-4192

●参加費/

3~6歳200円

小学生以上300円



19 天方

6月上旬~ 太田川水系の鮎釣り

清流での鮎の友釣りが解禁

▲太田川(6/1)、吉川・三倉川(6/25)

周智郡森町 岡太田川漁協 ☎0538-85-3080

18 森町南部

6月中旬~7/20(土) (一番花)

8月下旬~9月中旬 (二番花)

香勝寺の桔梗が見頃

日本の三大きょう寺のひとつ。4万株の桔梗が見頃

▲鹿苑山 香勝寺 周智郡森町草ヶ谷968 ※駐車場あり

☎香勝寺 ☎0538-85-3630

19 森町南部

6月上旬~7月下旬

スイートコーン収穫時期

行列ができる朝採り

スイートコーンの直売

▲森町内の各直売所 ☎森町役場産業課 ☎0538-85-6315

39 水窪地区

7/8(日) 11:00~15:00

こいね水窪じゃがた祭り

商店街通りを歩行者

天国として開放。水窪

の在来種「みさくぼ

じゃがた」をメインと

した食のイベント

▲水窪商店街通り 浜松市天竜区水窪町 ※駐車場あり

☎NPO法人こいねみさくぼ 石井写真館内

☎053-987-0575(担当:中政俊) ●会費無料

31 池の谷・閑蔵

7月上旬~11月 池の谷キャンプ場

集落で運営するキャンプ場。希望があれば北限の川根茶の呈茶も

▲池の谷キャンプ場 榛原郡川根本町千頭528-5

☎川根本町まちづくり観光協会 ☎0547-59-2746

22 丹那

7/14(土) 9:30~11:30

丹那盆地ノルディックウォーク

丹那盆地をノルディックウォークで歩く

▲酪農王国オラッチェ周辺

田方郡函南町丹那349-1 ※駐車場無料

☎酪農王国株式会社(担当:井口) ☎055-974-4192

●参加費/500円



10 パノラマ遊花の里

7/14(土) 9:00~11:00

(雨天の場合15日に延期)

裾野市パノラマロードを花でいっぱいにする会コスモス種まきイベント

裾野市パノラマロードを花でいっぱいにする会の会員(市民・団体)とボランティアによるコスモスの種まきイベント

▲パノラマ遊花の里 裾野市須山地区 ※駐車場無料

☎裾野市パノラマロードを花でいっぱいにする会

☎055-995-1823(農林振興課 事務局/繪幡)

●1人1本飲み物を支給

33 けっこい瀬平

7/14(土)

「平谷の流し焚」奉納(町文化財指定)

水害、水難防止、併せて農業振興を祈願する

▲平谷の河原(大井川) 川根本町瀬平区

☎瀬平けっこにせつ会(事務局長/原田) ☎0547-56-0681



7月 July

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

8月 August

	1	2	3	4		
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

9月 September

						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						



あなたのご意見をお聞かせください

〒420-8601

静岡県静岡市葵区追手町9番6号

静岡県経済産業部農地局農地保全課

FAX 054-221-2809

E-mail: nouchihozen@pref.shizuoka.lg.jp

※ご意見とともに、住所・氏名・電話番号・年齢をご記載ください。

※頂いたご意見は次号以降に掲載させていただきます場合があります。

※個人情報は、連絡のため以外には使用いたしません。



16 千框の棚田

9/1 9:00~

棚田の草刈とスガイ作り体験

棚田の草刈、昼食とスガイ作り体験

菊川市上倉沢棚田

園NPO法人せんがまち棚田倶楽部(事務局/堀延弘)

☎090-3251-1390 ※詳細は「棚田いこうよ.net」↓

http://www.tanada1504.net/

20 中の島

9/2 9:00~11:00

稲刈り体験

町内会や子供会、部農会などが連携し、地域ぐるみで稲刈り体験

上小杉児童公園北側 焼津市上小杉

園中の島地域環境保全活動組織(代表 岡村正雄)

☎054-662-1391

35 はるの山の楽校

9/8 10:00~・9 15:00~(予定)

手作り紅茶&ブルーベリージャム

茶摘みから紅茶作り、実を摘んでジャム作りや、羽釜ご飯の食事を一緒に作る

春野山の村 浜松市天竜区春野町杉943-1

園春野山の村(事務局)※連絡はなるべくメール&FAXへ

メール:info.haruno.yamagaku@gmail.com

FAX:053-984-0320 ☎053-984-0311

●費用/大人6,500円、子供5,500円

(宿泊代・夕朝食の3食付き)

10 パノラマ遊花の里

9/15 9:00~15:00

第8回富士山すその

パノラマロードコスモスまつり

コスモスの開花時期に合わせ、販売、ステージイベント等のほか、スタンプラリー(ぐりんぱ、JAそば畑との三大花祭り)を実施

パノラマ遊花の里 裾野市須山地区 ※駐車場無料

園裾野市パノラマロードを花でいっぱいにする会

☎055-995-1823(農林振興課 事務局/繪幡)

☎055-992-5005(裾野市観光協会 事務局/勝又)

12 日本一のだいだいの里「多賀」

9/15 9:00~17:00 (悪天候中止あり)

ながはま特設市

季節の農産物や魚介類等の販売、フリーマーケット、ステージイベントなど

長浜海浜公園

熱海市下多賀 ※無料駐車場あり

園多賀観光協会 ☎0557-67-2255

21 地域いきいき共生!恩地町環境みどり会

毎月第3 9:00~9:30

恩地町みどり朝市 地元の農産物販売

恩地町公会堂広場

浜松市南区恩地町443 ※駐車場あり

園地域いきいき共生!恩地町環境みどり会

(代表 見野) ☎053-426-2888

32 竜ヶ石山~西四村の里~

通年

竜ヶ石山ハイキングコース

標高359.1m棚田の緑と遠州灘のコントラスト

竜ヶ岩洞(集合場所)

浜松市北区引佐町田畑193付近

※駐車場、オープンデッキ、トイレあり

園山元気もりもり隊西四村ふるさとの会

☎053-543-0108(竜ヶ岩洞 小野寺)

16 千框の棚田

8/4 9:00~

棚田の草刈と生き物教室

棚田の草刈、生き物教室、流しそうめん開催

菊川市上倉沢棚田

園NPO法人せんがまち棚田倶楽部(事務局/堀延弘)

☎090-3251-1390

●詳細は「棚田いこうよ.net」

http://www.tanada1504.net/

28 中ノ町地区

8/14 中野町煙火大会

花火数約4,000発

天竜川河川敷 浜松市東区中野町

●臨時バスあり(浜松駅バスターミナル9番乗場)

園中野町煙火大会実行委員会(担当:伊藤)

☎053-421-0153

30 徳山

8/15

徳山の盆踊り

国指定重要無形文化財である鹿ン舞、ヒヤイ、狂言を奉納

浅間神社 榛原郡川根本町徳山地内

園徳山区事務所 ☎0547-57-2843

12 日本一のだいだいの里「多賀」

8/16

百八体流灯祭

270基ものかがり火が一斉に放たれる。17:00~21:00はビールフェスタも開催

長浜海浜公園

熱海市下多賀 ※無料駐車場あり

園多賀観光協会 ☎0557-67-2255

34 縁結びの村くのわき

8/16 久野脇区灯籠流し

ご先祖様を供養するための灯籠流し

川根本町久野脇グランド前の河川(大井川)

園くのわき親水公園管理運営組合 ☎0547-56-1781

03 田原地区

8/18 19:00~20:30

田原夏祭り 地元農産物の提供

田原交流センター 磐田市三ヶ野1045-3

園田原交流センター(センター長) ☎0538-35-4269

※駐車場は交流センターに問い合わせ

18 白糸の里

8/19

伝統行事「文珠祭典」

手筒花火・子供手筒花火・文珠太鼓の実演

文珠堂境内 富士宮市原

※駐車場は白糸小学校校庭を利用(無料)

園原区自治会(担当:馬飼野 行雄)

☎080-3663-6397



25 大好き!渋川

8/19 11:00~13:00 (10:30受付)

あゆのつかみ取り

ひょうたん池でつかみ取りした鮎を炭火で焼いて食べられる(鮎2本と五平餅)

渋川親水公園

浜松市北区引佐町渋川23 ※駐車場あり

園てんてんゴーしゅ川 ☎053-545-0452

●会費等/1,500円 ※ぬれても良い服装(水着)で参加

06 西澤水系

7/23 18:00~

北久原の湯立て神楽

疫病や災いを追いかう神楽の舞

北久原浅間神社境内

御殿場市北久原352 ※駐車場あり

園北久原神楽保存会(担当:田代) ☎0550-81-2227

37 ひずるしい鎮玉

7/28 8:30~14:00(予定)

鮎の友釣り体験「鮎の友釣り」を夏の清流で体験

川合湖公園

浜松市北区引佐町渋川4373-1 ※駐車場あり

園NPO法人ひずるしい鎮玉

☎053-544-1045(担当:廣瀬)

●会費(予定)/3,500円(入漁料、おとり鮎、昼食、保険料含む)

37 ひずるしい鎮玉

7/29 10:00~14:30(予定)

鎮玉リバーリンピック

竹カヌーを作るなど川遊びを通じて自然環境を学ぶ

瀬川(都田川漁協裏)

浜松市北区引佐町渋川4375-1 ※駐車場あり

園NPO法人ひずるしい鎮玉

☎053-544-1045(担当:廣瀬)

●会費(予定)/大人2,000円、子ども1,000円(保険料含む)

30 徳山

7/30

愛宕地蔵堂「百万遍念仏」

本堂で輪になり般若心経を唱えながら全長約16mの数珠を回す民俗行事

愛宕地蔵堂 榛原郡川根本町徳山1203-1

園徳山区事務所 ☎0547-57-2843

36 ほっと龍山

7月下旬~8月下旬

アドベンチャーキャンプ

緑の山々に囲まれた龍山秘密村を会場に、楽しく有意義な外活動(小学生を対象としたキャンプ体験)

龍山秘密村 浜松市天竜区龍山村大嶺1371-2

※駐車場 園龍山秘密村 ☎053-969-0755

●申し込みはHPから https://himitsumura.com/

19 天方

7月下旬~9月上旬

アクティ森の夏休みイベント

鮎のつかみ取りやカヌー体験で思い出づくり

アクティ森

周智郡森町問詰1115-1 ※駐車場あり

園アクティ森 ☎0538-85-0115

07 沼田ロマンチック街道

8/1~9月中旬 10:00~15:00

沼田ブルーベリー狩り園開園

食べ放題を楽しめるブルーベリー狩り園が開園

沼田ブルーベリー狩り園

御殿場市沼田146付近 ※駐車場あり

園沼田ロマンチック街道育成会(担当:根上)

☎090-7859-3570 ●参加費/小学生以上500円

06 西澤水系

8/4 13:30~

案山子づくり

老人クラブと子供会が共同で案山子を作る

北久原浅間神社境内

御殿場市北久原352 ※駐車場あり

園西澤水系環境ネットワーク代表(田代)

☎0550-81-2227



活動しながら、
味わいながら、
応援しよう！
感動しながら、

しずおか
農山村サポーター



募 集



「むらサポ」は「静岡県の農山村をみんなで守り、盛り上げていこう」という静岡県民によるサポーターズクラブ。どなたでもご登録いただけます。

- 農山村の祭りやイベント、おいしい食べ物など、旬な情報満載のメールマガジンを配信。
- 静岡県の美しく豊かな農山村を守る地域の取組みを紹介します。
- 地域とともに魅力的な農山村を創るボランティアの情報をお届けします。

農山村の皆さまからの旬な情報もおまちしています！

「むらサポ」情報登録フォームからエントリーしてください。

農山村の旬な情報満載！まずはサイトをチェック！

むらサポ

検索



URL : www.shizuoka-murasapo.net/

Facebook : www.facebook.com/shizuokamurasapo/



ふじのくに
美しく品格のある邑
Charming and Graceful Villages in "FUJINOKUNI"

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合
邑の詳しい情報



オフィシャルウェブサイト
<http://www.fujinokuni-mura.net>

美しく品格のある邑 検索



Facebook
ふじのくに美しく品格のある邑づくり
情報発信チーム『邑ドキッ!』